

東京ガス根岸工場と環境エネルギー館見学

実施日：平成21年8月18日（火）9：00～16：30
会場：東京ガス根岸工場、東京ガス環境エネルギー館
参加人数：30名（13世帯：小学生16名、保護者14名）
講師：東京ガス根岸工場および同環境エネルギー館スタッフ

東京ガス根岸工場では、スタッフの方から天然ガスがどのようなものか説明を受けました。その後、フロアにて液化天然ガス（ -162°C に冷却して液体化し、体積を減らした天然ガス）に風船や花などを浸すとどうなるかなど、 -162° の世界が体験できる実験を見せていただきました。それからバスで工場の敷地内を移動し、液化されたガスを海水で温め（海水がザアザア流れていた）気化させるところを見学。当初は -60°C の超低温倉庫の見学も予定されていましたが、故障のため、残念ながら実施できませんでした。その後バスで鶴見の環境エネルギー館へ移動。環境エネルギー館は、環境問題やリサイクルについて楽しみながら学べるとてもよい施設でした。



まずは天然ガスの説明を聞き、その後 -162°C の液化天然ガスを使った実験を見学。

子ども達の手の中で花もボールも粉々に！



食べ物を残さず食べることは「エコ」ですね！
ゴミを出さずにすみますよ。

CO_2 削減の為にまずは現状を把握することが大切です！